

【専門科目領域/専門科目群/看護の基本】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
看護学概論		必修	2	1	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
平尾真智子	401	m.hirao	月曜日から金曜日 12:10-13:00		
授業の目的・概要	看護学概論は各領域別看護学の基盤となる学問である。本授業では、看護目的論・看護対象論・看護方法論の基礎を理解し、看護専門職としての基礎的要素を理解することを目的とする。対面授業で学ぶ。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク その他 ( )				
学習上の助言	看護学概論では看護目的論・看護対象論・看護方法論と看護学の発展過程、看護理論や看護教育、研究の発展過程の概要を学ぶ。看護学概論は、初学者の初期段階で学習するため、学生自らが主体的に学習する姿勢と、今後の看護学学習の基本的態度を養う。学生は看護学概論を学習することにより、看護学の体系を理解するとともに、看護専門職者としての社会的・職業的自律の基盤を学習する。				
教科書	・看護覚え書き 本当の看護とそうでない看護/著：F.ナイチンゲール/日本看護協会出版会、2019 ・看護の基本となるもの/著：V.ヘンダーソン/日本看護協会出版会、2016 ・ヘンダーソン看護論と看護実践への応用/編著：金子道子/照林社、2019（3冊指定） この他、学内資料「看護学概論講義資料集」を使用する。				
参考書	・看護六法（令和3年版）/監修：看護行政研究会/新日本法規 ・看護白書（令和3年版）/編：日本看護協会/日本看護協会出版会 ・厚生省の指標増刊 国民衛生の動向/2021-2022/厚生労働統計協会				
外部教材	丸善DVDアニメ「看護の歴史」				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	看護の主要概念である人間・環境・健康・看護について説明できる	NS(1)、(2)			
②	看護の目的について看護理論に基づいて説明できる	NS(2)			
③	看護の対象者について看護理論に基づいて説明できる	NS(2)			
④	看護過程の要素をあげ説明できる	NS(2)、(3)			
⑤	看護技術に求められるものを説明できる	NS(2)、(3)			
⑥	看護専門職者になるための自己成長マップを描くことができる	NS(3)、(4)、(5)			
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	看護とは、看護の定義	講義	予習：3冊の教科書の目次を読む 復習：資料集の「看護とは」を復習する	4	
2	社会の変化と看護の役割機能	講義	予習：資料集の「社会の変化と看護」を読む 復習：資料集の該当箇所を読む	4	
3	看護の4つの機能、健康の概念	講義	予習：資料集の「看護の機能、健康」を読む 復習：資料集の該当箇所を読む	4	
4	保健・医療・福祉と看護の連携	講義	予習：資料集の「保健医療福祉」を読む 復習：資料集の該当箇所を読む	4	
5	看護理論とは、ナイチンゲールの看護論	講義	予習：「看護覚え書き」を読む 復習：資料集の該当箇所を読む	4	
6	ヘンダーソンの看護目的論・対象論・方法論	講義	予習：「看護の基本となるもの」を読む 復習：「ヘンダーソン看護論と実践への応用」を読む	4	
7	オレムの看護目的論・対象論・方法論	講義	予習：資料集のオレムを読む 復習：資料集のオレムを読む	4	
8	ロイの看護目的論・対象論・方法論	講義	予習：資料集の「ロイ」を読む 復習：配布資料「ロイ」を読む	4	
9	看護専門職とは	講義	予習：資料集の専門職を読む 復習：資料集の該当箇所を読む	4	
10	看護専門職の要件	講義	予習：資料集の専門職を読む 復習：配布資料を読む	4	

【専門科目領域/専門科目群/看護の基本】

11	看護専門職と倫理	講義	予習：資料集の倫理を読む 復習：配布資料を読む	4			
12	看護専門職と教育	講義	予習：資料集の教育を読む 復習：配布資料を読む	4			
13	看護専門職と看護実践	講義	予習：資料集の看護実践を読む 復習：資料集の該当箇所を読む	4			
14	看護専門職と研究	講義	予習：資料集の研究を読む 復習：配布資料を読む	4			
15	看護専門職の発展過程とキャリア形成	講義	資料集の発展過程を読む これまでの授業の復習を行う	4			
試	定期試験						
達成度評価							
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		70	30	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	50	0	0	0	0	50
	思考・推論・創造する力	20	20	0	0	0	40
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	10	0	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	前期授業の前半終了時である8週目に定期試験を実施して、授業中に講義した内容の理解度を評価する。試験による評価割合は70%とし、レポートの30%を加え、100%とする。				最終的に試験の解答を行い知識の確認を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
レポート	①	✓	授業の中間にレポート課題を提示する。授業の最終日を提出日とする。評価割合は30%とし、定期試験70%に加算し100%とする。				内容を点検し、評価し、コメントを記して返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
備 考							
他担当教員	なし						
教員の実務経験	看護師、保健師として4年の実務経験、看護教員として30年の実務経験。						
実践的授業の内容	これまでの実務経験、教育・研究経験をもとに、事例を交えて具体的に授業を進めます						
その他	今後の新型コロナウイルス感染症の状況など、社会情勢によって再度シラバスの変更があり得ます。						